

監査公表第15号

地方自治法第199条第5項の規定に基づき実施した、敦賀市公共下水道事業中央幹線（汚水）築造工事に係る監査の結果を、同条第9項の規定により、別紙のとおり公表する。

平成18年12月27日

敦賀市監査委員 安 久 彰
同 橋 本 幸 夫
同 小 川 三 郎

敦賀市公共下水道事業中央幹線（汚水）築造工事に係る監査結果報告書

1 監査の概要

- ①監査の種類 随時監査（工事監査）
- ②監査の対象 水道部下水道課
- ③監査の期間 平成18年11月29日（水）
- ④監査対象年度 平成18年度
- ⑤監査対象工事 敦賀市公共下水道事業中央幹線（汚水）築造工事
- ⑥監査の方法 工事事務及び設計、施工、監理が適正に行われているかに重点を置いて、関係書類の抽出調査、実査に基づく質問を行った。なお、対象工事の設計、積算及び技術面の調査については、特定非営利活動法人 公共技術研究協会と工事技術調査業務委託契約を締結し、同協会から派遣された専門の技術士により調査を実施した。
技術調査を担当した技術士は次のとおり。
技術士（建築部門）・1級建築士 加藤嘉治

2 監査対象の概要

- ①工事の名称 敦賀市公共下水道事業中央幹線（汚水）築造工事
- ②工事の場所 敦賀市長沢地係外1
- ③工事請負金額 92,190,000円
- ④工事期間 平成18年9月26日～平成19年3月23日
- ⑤工事請負業者 株式会社浅原組敦賀支店
- ⑥設計業務委託業者 中日本建設コンサルタント株式会社
- ⑦工事概要 施工延長 L=523.0m
マンホール設置工（2号） N=1ヶ所
薬液注入工 一式
付帯工 一式
- ⑧工事進捗状況 進捗率16%（計画16%）
(平成18年11月29日現在)

3 監査結果

工事監査の実施に当たっては、当該工事が適正かつ効率的、経済的に執行されているかどうかについて、特に計画、設計、積算、施工状況及び施工監理等に重点を置き、契約関係書類及び工事設計図書等の提出を求め、関係職員から説明を聴取した。さらに工事現場の実地調査を行った。

今回の工事については、参加8社による制限付競争入札が行われ、落札率が56.36%と近年稀に見る低価格での請負となった。そのため、施工状況が粗雑になりはしないかとの懸念もあり、特に工事監査を実施したところであるが、幸いにも監査実施時点において、著しい問題点はなかった。

今後、冬季に向かい降雪が予想されること、また国道8号の工事が同時期に施工されていることから、当該工事への影響が心配されるが、工程管理を適正に行い、予定した工期内での完成のため、万全を期されたい。